



## 平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月10日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 岩瀬 好啓 (TEL) 084-960-0001  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	35,347	281.6	3,334	55.2	3,314	53.7	2,142	30.5
29年2月期第2四半期	9,263	22.9	2,148	129.7	2,156	139.7	1,641	120.7

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 2,548百万円 (—) 29年2月期第2四半期 189百万円 (△77.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	123 95	—
29年2月期第2四半期	94 96	—

(注) 平成30年2月期第2四半期の包括利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	33,204	—	19,968	—	—	48.6
29年2月期	26,980	—	16,231	—	—	52.5

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 16,137百万円 29年2月期 14,176百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0 00	—	23 00	23 00
30年2月期	—	0 00	—	—	—
30年2月期（予想）	—	—	—	20 00	20 00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 平成29年2月期の期末配当金23円には、記念配当金3円が含まれております。

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,887	89.5	4,713	3.1	4,821	5.2	3,011	△1.4	174 29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年2月期2Q	17,640,000株	29年2月期	17,640,000株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	358,395株	29年2月期	358,395株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年2月期2Q	17,281,605株	29年2月期2Q	17,281,615株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や良好な雇用環境を受けて、引き続き緩やかな回復基調で推移する一方、海外経済の不確実性の高まりもあり先行き不透明な状況が続いております。

当業界では、台湾、韓国、中国などにおいて、半導体、液晶及び有機ELなどの生産に必要な製造装置に対する積極的な設備投資が継続して行われました。

このような状況の中で当社グループは、韓国子会社におけるガラス基板関連自動化装置の大量受注により売上高が大幅に増加したことに加え、ウエハ搬送機の売上高が好調に推移したことから前年同期比で、増収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高35,347百万円（前年同期比281.6%増）、営業利益3,334百万円（前年同期比55.2%増）、経常利益3,314百万円（前年同期比53.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,142百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しております。

## ① 半導体・液晶関連装置事業

ウエハ搬送機は、積極的な半導体設備投資需要を背景に、台湾のファウンドリをはじめ、デバイスメーカー、製造装置メーカー、及びウエハメーカー等に対するウエハソータやEFEMの受注及び販売が順調に推移し、売上高は8,721百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

ガラス基板搬送機は、韓国子会社が新規にガラス基板関連自動化装置を受注したことに伴い、売上高は24,942百万円（前年同期は948百万円）となりました。

以上の結果、当事業の売上高は35,158百万円、セグメント利益は3,583百万円となりました。

## ② ライフサイエンス事業

平成29年3月1日に、関連会社アイエス・テクノロジー・ジャパン株式会社を完全子会社化し、ローツェライフサイエンス株式会社に商号変更したことにより、第1四半期連結会計期間からライフサイエンス事業の中核として位置付けました。これにより、iPS細胞などの細胞培養や再生医療向けに使用されるインキュベータ（細胞培養装置）等のライフサイエンス関連装置の販売を行った結果、当事業の売上高は189百万円、セグメント損失は69百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ6,223百万円増加し、33,204百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,251百万円、受取手形及び売掛金の増加5,165百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,486百万円増加し、13,236百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加3,152百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,737百万円増加し、19,968百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,710百万円、非支配株主持分の増加1,771百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年4月17日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,360,169	5,108,955
受取手形及び売掛金	7,331,922	12,497,410
商品及び製品	509,240	681,941
仕掛品	1,494,408	1,671,671
原材料及び貯蔵品	2,829,498	2,577,286
繰延税金資産	457,065	425,783
その他	431,242	1,895,106
貸倒引当金	△21,120	△13,209
流動資産合計	19,392,427	24,844,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,769,259	2,740,181
土地	2,487,810	2,571,311
その他(純額)	1,288,619	1,769,627
有形固定資産合計	6,545,689	7,081,120
無形固定資産	237,308	400,645
投資その他の資産		
投資有価証券	307,645	354,965
繰延税金資産	1,262	4,923
その他	551,253	599,386
貸倒引当金	△54,733	△81,139
投資その他の資産合計	805,428	878,135
固定資産合計	7,588,426	8,359,901
資産合計	26,980,854	33,204,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,697,024	5,849,795
短期借入金	3,420,986	3,538,615
未払法人税等	586,105	741,229
賞与引当金	241,449	288,005
役員賞与引当金	20,000	9,000
製品保証引当金	590,117	834,535
その他	1,877,069	836,362
流動負債合計	9,432,754	12,097,545
固定負債		
長期借入金	568,244	595,878
繰延税金負債	124,720	134,325
役員退職慰労引当金	446,349	158,813
退職給付に係る負債	116,500	186,904
資産除去債務	60,672	58,700
その他	297	4,347
固定負債合計	1,316,785	1,138,970
負債合計	10,749,539	13,236,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,197,990	1,484,948
利益剰余金	11,876,914	13,587,475
自己株式	△53,393	△53,393
株主資本合計	14,004,285	16,001,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,965	185,476
為替換算調整勘定	24,469	△49,437
その他の包括利益累計額合計	172,435	136,038
新株予約権	-	4,367
非支配株主持分	2,054,593	3,826,120
純資産合計	16,231,314	19,968,332
負債純資産合計	26,980,854	33,204,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	9,263,880	35,347,321
売上原価	5,567,873	29,419,800
売上総利益	3,696,007	5,927,520
販売費及び一般管理費	1,547,472	2,592,885
営業利益	2,148,535	3,334,634
営業外収益		
受取利息	6,165	2,532
売電収入	36,993	38,712
補助金収入	1,063	1,000
デリバティブ利益	17,162	42,265
その他	10,940	20,362
営業外収益合計	72,325	104,872
営業外費用		
支払利息	10,029	20,362
為替差損	29,512	75,947
売電費用	21,722	18,798
その他	3,301	9,672
営業外費用合計	64,565	124,781
経常利益	2,156,294	3,314,726
特別利益		
固定資産売却益	7,102	4,043
段階取得に係る差益	-	50,474
特別利益合計	7,102	54,517
特別損失		
投資有価証券売却損	-	1
固定資産売却損	0	270
固定資産除却損	13,779	78
災害による損失	57,578	-
特別損失合計	71,357	350
税金等調整前四半期純利益	2,092,039	3,368,893
法人税、住民税及び事業税	677,769	833,397
法人税等調整額	△108,528	△58,282
法人税等合計	569,241	775,114
四半期純利益	1,522,797	2,593,778
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△118,261	451,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,641,059	2,142,012

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	1,522,797	2,593,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,330	37,510
為替換算調整勘定	△1,320,125	△83,126
その他の包括利益合計	△1,333,456	△45,615
四半期包括利益	189,341	2,548,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	560,204	2,105,616
非支配株主に係る四半期包括利益	△370,863	442,545



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

当社グループの事業セグメントは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」ですが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額
	半導体・ 液晶関連 装置事業	ライフサイ エンス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,158,224	189,096	35,347,321	—	35,347,321	—	35,347,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,875	—	40,875	—	40,875	△40,875	—
計	35,199,100	189,096	35,388,196	—	35,388,196	△40,875	35,347,321
セグメント利益 又は損失(△)	3,583,313	△69,854	3,513,458	△35,388	3,478,070	△143,436	3,334,634

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△143,436千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社グループの事業セグメントは「半導体・液晶関連装置事業」と「磁石事業」であり、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しておりましたが、第1四半期連結会計期間においてローツェライフサイエンス株式会社を連結子会社化したことに伴い、第1四半期連結会計期間よりライフサイエンス事業の重要性が増したため、報告セグメントを「半導体・液晶関連装置事業」及び「ライフサイエンス事業」の2区分に変更しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
	ウエハ搬送機	5,566,252	115.1
	ガラス基板搬送機	23,653,147	—
	モータ制御機器	31,722	131.4
	計	29,251,122	535.9
ライフサイエンス事業		162,943	—
合計		29,414,065	537.4

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ガラス基板搬送機及びライフサイエンス事業の前年同四半期比率は、1,000%を超えるため記載しておりません。

(2) 受注実績

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びライフサイエンス事業につきましては、受注生産を行っております。

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
	ウエハ搬送機	7,757,251	144.6	5,821,002	163.1
	ガラス基板搬送機	25,179,072	590.8	2,103,110	58.1
	計	32,936,324	342.2	7,924,112	110.2
ライフサイエンス事業		146,831	508.6	38,130	215.6
合計		33,083,155	342.7	7,962,242	110.5

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）		前年同四半期比（%）
	品目		
半導体・液晶関連装置事業			
	ウエハ搬送機	8,721,453	122.3
	ガラス基板搬送機	24,942,372	—
	モータ制御機器	50,039	170.4
	部品・修理 他	1,443,474	127.1
	商品	884	32.9
	計	35,158,224	380.2
ライフサイエンス事業		189,096	—
合計		35,347,321	381.6

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高（千円）	割合（%）	販売高（千円）	割合（%）
Samsung Display Vietnam Co., Ltd.	—	—	20,799,908	58.8
Samsung Display Co., Ltd.	—	—	3,928,999	11.1
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	1,458,820	15.7	—	—
Micron Semiconductor Asia Pte.Ltd.	941,857	10.2	—	—

- (注) 1. Samsung Display Vietnam Co., Ltd. は当第2四半期累計期間に主要顧客になったものであり、前第2四半期連結累計期間の売上高はありません。
2. Samsung Display Co., Ltd. に対する前第2四半期連結累計期間の売上高は、905,066千円（総販売実績に対する割合9.8%）であります。
3. Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. に対する当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,397,552千円（総販売実績に対する割合6.8%）であります。
4. Micron Semiconductor Asia Pte.Ltd. に対する当第2四半期連結累計期間の売上高は、206,053千円（総販売実績に対する割合0.6%）であります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. ガラス基板搬送機及びライフサイエンス事業の前年同四半期比率は、1,000%を超えるため記載しておりません。